

作成日：2024年3月23日

これまでに順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科で 治療を受けた患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科では「救急対応患者の確定診断に至る因子と転帰に関する後方視的検討（研究課題名）」という研究を行っております。この研究は、救急対応患者の診断に至る因子と転帰に関わる因子を調べることを主な目的としています。そのため、過去に当科で治療を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- この研究の対象となる患者さんは、西暦 2013 年 4 月 1 日から西暦 2023 年 12 月 31 日の間に救急診療科で治療（検査）を受けた方です。
 - 利用させていただく診療情報：患者情報、生命徴候、理学的所見、血算・生化学分析結果、放射線学的検査結果、超音波検査結果、生理学的検査結果、Abbreviated injury score、治療内容、転帰
 - 収集期間：西暦 2012 年 10 月 1 日から西暦 2023 年 12 月 31 日
 - 試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属静岡病院（研究責任者：柳川洋一）
- この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、試料・情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - 研究実施期間：研究実施許可日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日
- 過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- この研究は、救急診療科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することか

ら、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)
順天堂大学医学部附属静岡病院(研究責任者: 救急診療科 柳川洋一)

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属静岡病院

連絡先: 055 948-3111

担当者の所属・氏名: 柳川洋一